

2. 日頃から備える

2-4. マイ・タイムラインの作成

台風や大雨などによって引き起こされる災害は、事前に予想ができます。避難情報や気象情報などの情報から、事前に避難行動を考え、マイ・タイムラインを作成しておきましょう。

作成のポイント

- ①避難情報や気象情報から避難のタイミングを確認する
- ②避難開始までの行動を記載する
- ③避難時に注意することを記載する

平常時 ↑ ↓ 雨風が強くなる前 ↓ 避難行動を開始 ↓ 身の安全を確保すべき時期	<ul style="list-style-type: none"> ● 自宅の状況を確認 自宅の危険性についてハザードマップから確認 	<ul style="list-style-type: none"> ● 避難所までの交通手段
	浸水深 <input style="width: 100px;" type="text"/> ~ <input style="width: 100px;" type="text"/> <input type="checkbox"/> 土砂災害(特別)警戒区域内にある	徒歩 <input style="width: 50px;" type="text"/> 分 自動車 <input style="width: 50px;" type="text"/> 分
	<ul style="list-style-type: none"> ● 避難する場所 ※水害の際、適しているかを確認 避難する場所 <input style="width: 150px;" type="text"/>	<ul style="list-style-type: none"> ● 避難する際に支援してくれる人
		①名前 <input style="width: 100px;" type="text"/> 電話 <input style="width: 100px;" type="text"/> ②名前 <input style="width: 100px;" type="text"/> 電話 <input style="width: 100px;" type="text"/>

台風接近の時間の目安	警戒レベル	越前市の情報	(参考)気象庁等の情報	被害を軽減するために、また避難するために必要なことをまとめましょう。
3日前	1		台風情報 河川氾濫が想定される大規模な台風等 台風に関する気象情報	(例)・携帯電話の充電・自宅の浸水しそうな箇所に土のうを設置 ・避難生活に必要な物を準備する
2日前	2		大雨注意報 洪水注意報 氾濫注意情報	
1日前	2		大雨警報 洪水警報 氾濫警戒情報	
12時間前	3	高齢者等避難	大雨警報 洪水警報 氾濫警戒情報	避難する際の注意点を家族で考えましょう。
6時間前	4	避難指示	氾濫危険情報 土砂災害警戒情報	(例)・夜間に大雨の恐れがある場合は、避難所へ避難する
ここまで避難を完了する！				
	5	緊急安全確保	大雨特別警報 氾濫発生情報	命の危険 直ちに安全確保！ もしも逃げ遅れたら… 災害がすでに発生しています。 命を守るための最善の行動をとる!! 外に避難することがかえって危険な場合は、その時点にいる建物内の安全な場所で安全を確保してください!!